

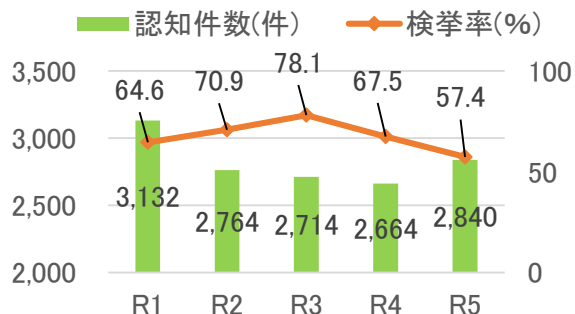
# 令和5年 福井県の治安情勢（概要版）

福井県警察



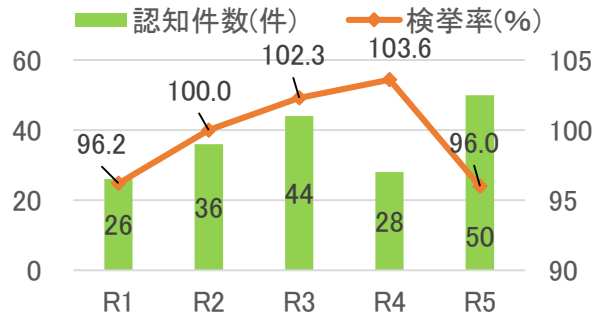
# 第1 犯罪の認知・検挙状況

## 刑法犯の認知・検挙状況



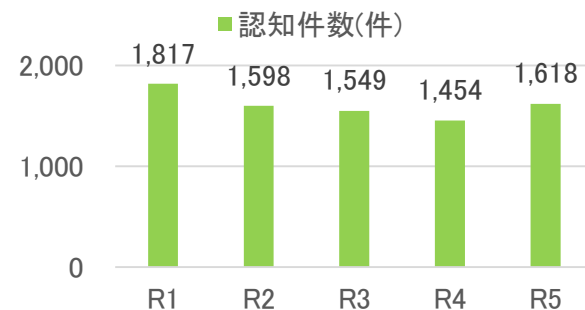
- ・認知件数は、戦後最少であった前年に比べて増加
- ・検挙率は、高水準を維持(全国8位)

## 重要犯罪の認知・検挙状況



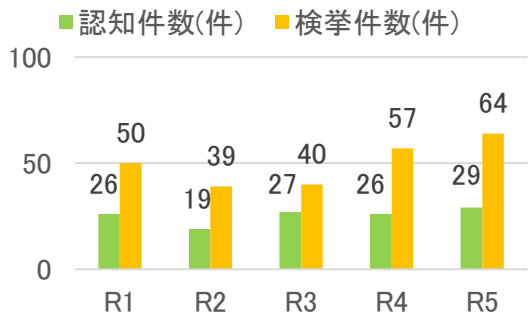
- ・認知件数は、前年に比べて増加
- ・検挙率は、高水準を維持(全国7位)

## 防止重点8罪種の認知件数



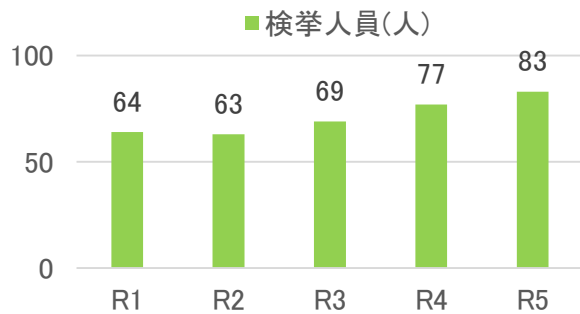
- ・認知件数は、自転車盗を中心に前年に比べて増加(自転車盗232件増加)

## 特殊詐欺の認知・検挙件数



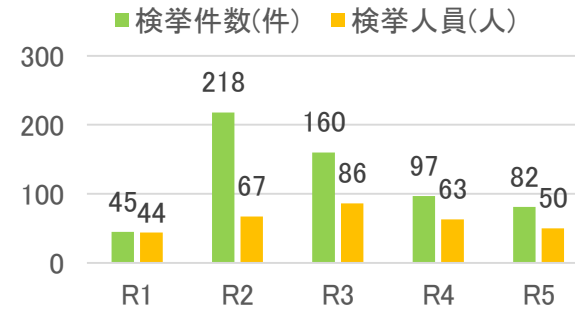
- ・認知件数は、前年に比べて増加
- ・検挙件数(助長犯罪を含む)は、前年に比べて増加

## 薬物犯罪の検挙人員



- ・検挙人員は、前年に比べて増加

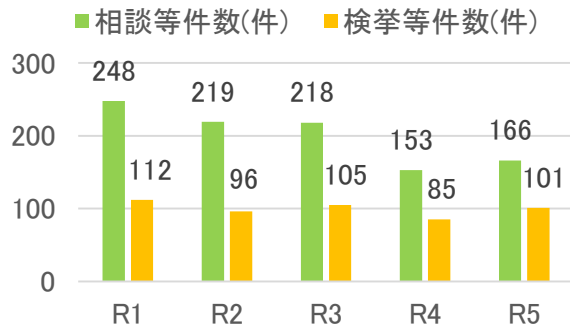
## 来日外国人犯罪の検挙状況



- ・検挙件数、検挙人員ともに前年に比べて減少

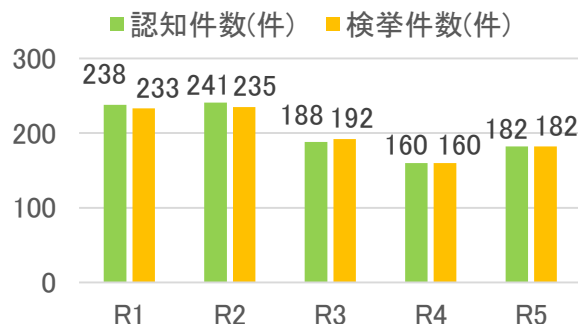
# 第2 子ども、女性、高齢者を犯罪から守る対策

## 子どもに対する声掛け事案等の相談等件数



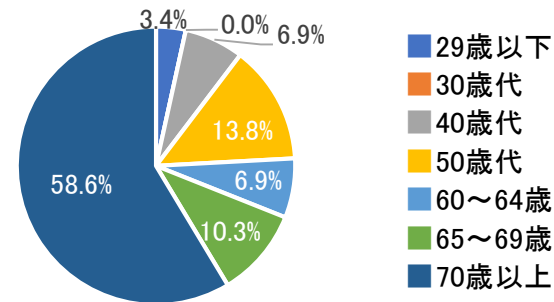
・相談等件数、検挙等(検挙、指導・警告)件数ともに、前年に比べて増加

## 女性が被害者となる犯罪の認知・検挙件数



・認知件数、検挙件数ともに、前年に比べて増加

## 特殊詐欺被害者の年齢内訳



・65歳以上の高齢者が約7割を占める  
・70歳以上の被害割合が最も大きい



福井ユナイテッドとの見守り活動

- 防犯ボランティアとの合同見守り活動
- 児童相談所との児童虐待事案対応合同訓練



企業等における防犯講習

- レディースガードリーダー(女性相談員)の育成
- 女性の防犯力向上のための防犯講習等の開催

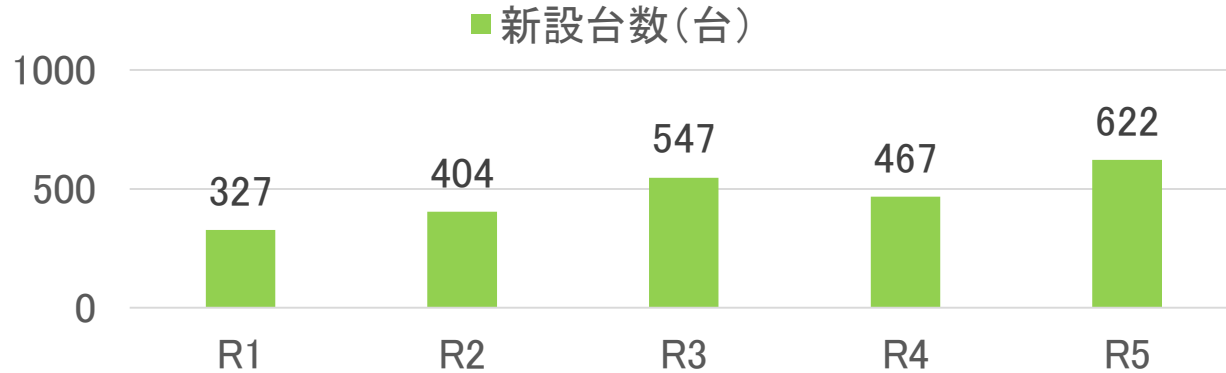


特殊詐欺被害防止コールセンターの開設

- 特殊詐欺被害防止サービス導入への働き掛け
- コールセンターによる固定電話対策

# 第3 犯罪の起きにくい社会づくり

## 街頭防犯カメラの新設台数（警察が関わったもの）



- ・県警察の支援により新設された街頭防犯カメラは、令和5年中622台
- ・統計を取り始めた令和元年以降の累計2,367台



「ふくいクリーンアップ & 安全・安心プロジェクト」の推進

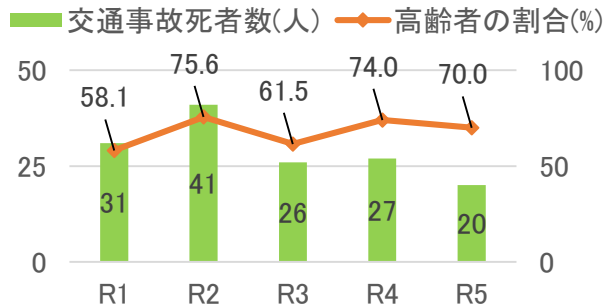


大型映像装置を活用した広報啓発

- 地域の防犯力向上のための「ふくいクリーンアップ & 安全・安心プロジェクト」を開始
- 少年の街頭補導活動や大型映像装置を活用した広報啓発活動

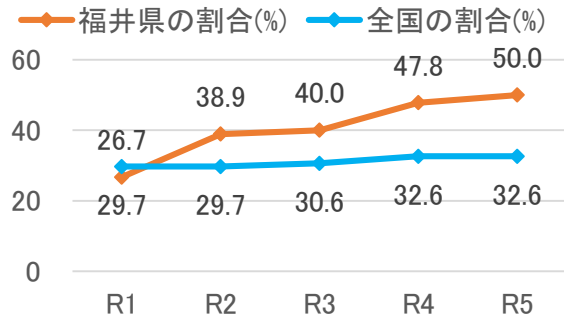
# 第4 交通事故防止対策

## 交通事故死者数の推移



- ・交通事故死者数は、過去最少(記録の残る昭和23年以降)
- ・高齢者の割合が7割を占める

## 高齢者が第1当事者となる交通死亡事故の割合



※全国割合はR5.11時点

- ・高齢者が第1当事者となる割合は5割で、全国平均よりも高い(全国平均32.6%)

## 飲酒運転による人身事故等件数



- ・飲酒運転による死亡事故の発生はなし
- ・人身事故の件数は前年より増加



「さくらいと」による広報啓発活動

- アイドルグループ「さくらいと」との広報啓発活動
- 死亡事故が多発傾向にある10月から12月にかけて、ラッピングバスを用いた注意喚起



運転免許卒業証書の発行

- 関係機関と連携した高齢者に対する個別訪問指導
- 免許証自主返納のワンストップ窓口の設置



情報提供窓口「飲酒運転ダメール」の開設

- 情報提供窓口「飲酒運転ダメール」の開設
- 官民一体となった広報啓発活動

# 第5 テロ・大規模災害等の対策



生物・化学物質対処訓練



海上における緊急事態対処訓練



救出救助訓練

- 大規模集客施設等におけるテロを想定した対処訓練の実施
- 石川県能登地方における地震(令和5年5月)、県内での大雨(令和5年7月)での被災情報の収集、避難誘導や交通規制等を実施

# 第6 サイバー空間の安全安心の確保

## サイバー関連の相談受案件数



・相談件数は、前年より減少したものの、高止まり



サイバーセキュリティフォーラムの開催



事業者対象の共同対処訓練

- サイバーセキュリティに関するフォーラムやセミナーの開催
- サイバー攻撃発生時の共同対処訓練の実施

# 第7 治安基盤の強化



110番通報の受理



松原交番（敦賀警察署）の整備



生命のメッセージ展の開催

- 110番映像通報システムの全国一斉運用開始(110番の際、スマートフォン等の機能を用いて、映像や画像を送信できるシステム)
- 「生命のメッセージ展」、「命の大切さを学ぶ教室」など、被害者支援への理解の促進
- 警察活動の基盤となる警察署や交番・駐在所の計画的な整備